

山梨モダン

The Flourishing of Art
in the Taisho and Early Showa Eras (1912-1945)



Yamanashi Modern
あなたの知らない山梨がここに 있습니다。

1912~1945

大正・昭和前期に華ひらいた山梨美術

2024.9.14|土|~11.4|月・振休|

開館時間=9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館日=9月17日(火)、24日(火)、30日(月)、10月7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

観覧料=一般1,000(840)円 大学生500(420)円 ※()内は20名以上の団体料金、

前売券、県内宿泊者割引料金 ※高校生以下の児童・生徒は無料(高校生は生徒手帳等持参)

※県内65歳以上の方は無料(健康保険証等持参) ※障害者手帳をご持参の方、およびその介護をされる方は無料 ※前売券は山梨県立美術館で8月23日(金)から9月13日(金)まで販売

主催=山梨県立美術館 後援=NHK甲府放送局、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、テレビ朝日甲府支局、朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局、産経新聞甲府支局、共同通信社甲府支局、時事通信社甲府支局、山梨新報社、日本ネットワークサービス、エフエム富士、エフエム甲府 協力=山梨交通



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

図版:土橋芳次《美ヶ森》1937年 南アルプス市立美術館蔵



山梨モダン 1912~1945

大正・昭和前期に華ひらいた山梨美術

Yamanashi Modern: The Flourishing of Art
in the Taisho and Early Showa Eras
(1912-1945)

新しい芸術が華ひらいた大正期から昭和初期。山梨は洋画壇成立の黎明期を迎え、岸田劉生に師事した土屋義郎らが盛んに制作し、甲斐美術会(後の山梨美術協会)に結実しました。

またフェウザン会に参加し二科会会友となった埴原久和代など女性洋画家も輩出します。山梨初の前衛団体を結成した米倉壽仁は、古賀春江や福沢一郎から影響を受けてシュルレアリスムに傾倒しました。さらに戦前に没した手塚一夫や土橋芳次も短い画業ながら鮮烈な印象を残します。

日本画壇では、大河内夜江、望月春江、古屋正壽ら山梨出身画家による昭和初期の帝展連続特選が話題となったほか、水墨画の近藤浩一路や新興大和絵の穴山勝堂が活躍します。絵画のほかにも、岡田紅陽による富士山写真、浅川伯教・巧兄弟の朝鮮陶磁の見直しなど多様なジャンルにおける芸術活動の展開が見られました。

本展では、大正期から終戦までの山梨ゆかりの芸術家たちの活動や当時の山梨の芸術的雰囲気や「山梨モダン」と称し、油彩、水彩、日本画、写真、挿絵、工芸など約100点を展示します。また横山大観、岸田劉生、古賀春江など関連する画家の作品も展示し、芸術家同士の交流や制作活動の背景についても紹介します。



1. 米倉壽仁《モニュメント》
1937年 山梨県立美術館蔵
2. 手塚一夫《村娘》
1938年 個人蔵
3. 埴原久和代《赤い本》
1927年 山梨県立美術館蔵
4. 望月春江《趁春》
1928年 山種美術館蔵(展示期間:9/14~10/14)
5. 岡田紅陽《峯は晴れゆく》
1932年 岡田紅陽写真美術館蔵
6. 土屋義郎《静物(果物)》
個人蔵
7. 近藤浩一路《鵜飼六題(深潭)》
1923年 東京国立近代美術館蔵
(展示期間:10/16~11/4)
8. 竹中英太郎《ココナツの實》(夢野久作) 挿絵
1931年 湯村の杜 竹中英太郎記念館蔵

出品作家(五十音順)/浅川伯教、穴山勝堂、石原簡、石原長光、石原美登利、大河内夜江、岡田紅陽、尾澤真蔵、河内雅彦、岸田劉生、桑原福保、古賀春江、小山周次、近藤乾年、近藤浩一路、進藤章、高野真美、竹中英太郎、田邊喜規、辻善夫、津田青楓、土屋義郎、手塚一夫、土橋芳次、名取春仙、埴原久和代、濱田稔、福沢一郎、古屋正壽、望月春江、矢崎好幸、横山大観、米倉壽仁、萬鉄五郎、フェルナン・レジェ、マリー・ローランサン

関連イベント

講演会「山梨モダンの諸相」

講師/森川もなみ(当館学芸員)、平林彰(当館学芸課長)

日時/10月20日(日) 13:30~15:00

場所/講堂 ※申込不要、聴講無料、定員100名程度(先着順)

ワークショップ「山梨の和紙でレトロモダン柄のハガキを作ろう!」

大正・昭和初期のレトロでおしゃれな柄を参考に、山梨の和紙を使ってあなただけの個性的なハガキを作ってみませんか?

日時/10月13日(日) ①10:00~11:30 ②14:00~15:30

対象/小学生以上(低学年のお子様には付き添いが必要)

定員/各回20名程度 集合場所/ワークショップ室

申込方法/電話でお申し込みください。

申込期間/9月14日(土)~ 定員になり次第締切

申込先/Tel.055-228-3322 ※参加無料

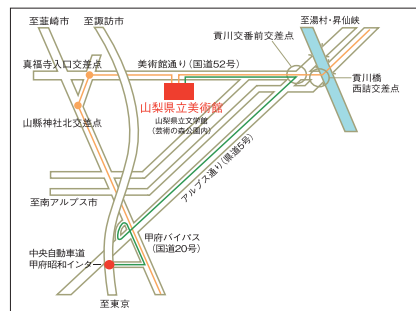
担当学芸員によるギャラリー・トーク

日時/10月5日(土) 14:00~

集合場所/特別展示室入口 ※参加無料、特別展チケットが必要です。

ユニバーサルカフェ&レストラン コレル

本展に合わせて、クリームソーダやナポリタンなど昔懐かしい特別展開関連メニューをお楽しみいただけます。
営業時間/10:00~17:00 (16:30 ラストオーダー)
TEL:055-236-9370



アクセス

- JR中央本線甲府駅より
 - ・JR甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より、39系統御勤使、03・04系統電王駅経由敷島営業所、35系統大草經由蓮崎駅、30系統 貴川団地各往きのバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。
 - ※当館ホームページからもバスの時刻表をご覧いただけます。
 - ・タクシーで約15分。
- 中央自動車道甲府昭和インターチェンジより
 - ・料金を昇仙峡・諏訪方面へ出て200m先を左折、西条北交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貴川交番前交差点を左折、国道52号を直進、約1km先左側。



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館
Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貴川1-4-27 Tel.055-228-3322 Fax.055-228-3324
https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/

ホームページで本展の見どころを紹介!

